2006 年度

<p>科目名</p> <p style="text-align: center;">社会福祉演習 I</p>	<p>対象学科・学年</p> <p>文学部教福3回生 教育教福3回生</p>	<p>担当者</p> <p style="text-align: center;">安本 伊佐子</p>
<p>授業テーマ</p> <p>社会福祉士資格取得に向けた必要な知識を習得する。</p>		
<p>授業の概要と目標</p> <p>① 社会福祉士受験に必要な科目の習得を一人ひとりの到達度に合わせて、計画的かつ確実に進める。 ② 社会福祉関係分野での職業選択するためには、資格を必要とすることを自覚する。 ③ 主体的に学習する姿勢を身に付ける。 ④ 学生間で刺激しあい、いい意味での競争意識をもつ。</p>		
<p>評価方法</p> <p>出席状況と学習意欲・態度を評価する。</p>		
<p>テキスト</p>	<p>著者</p>	<p>出版社</p>
<p>参考書</p> <p>適宜紹介する。</p>	<p>著者</p>	<p>出版社</p>
<p>授業スケジュール・内容</p> <p>1 社会福祉をめぐる周囲の状況の把握</p> <p>2 福祉サービス提供の仕組みは、利用者との契約によるものであり、しかも効率的かつ良質のサービス提供が求められている。このような状況の中、社会福祉士に求められる役割とは？</p> <p>3 学生一人ひとりが、受験に必要とする科目を知り、これまで履修した科目をチェックするなど一人ひとりが自らのアセスメントを行う。</p> <p>4 アセスメントに基づき、それぞれが受験勉強プランを作成する。</p> <p>5～8 それぞれが計画に沿って進める。</p> <p>9 全員で進捗状況を発表しあう。他の人の進捗状況を知り刺激しあう。</p> <p>10 計画の見直しをし、変更すべきは変更する。</p> <p>11～14 それぞれが計画に沿って進める。</p> <p>15 後期に向けて、自らの到達度を確認する。長期の夏休みに行うべき課題を確認する。</p> <p>16 後半の受験勉強プランを作成する。</p> <p>17～24 それぞれが計画に沿って進める。</p> <p>25 進捗状況を発表する。他の人の進捗状況を知り刺激しあう。</p> <p>26 プランの見直しをする。</p> <p>27～29 それぞれが計画に沿って進める。</p> <p>30 4回次に向けて、自らの到達度を確認する。</p>		